

神経内科 2016 年度業績

1. 学会発表

国際学会

1. Yota Kunieda , Kazu Amimoto , Hiroshi Miki . Ryosuke Yamazaki ,

Tomohide Adachi , and Haruhiko Hoshino :

Early mobilization prevents pneumonia complications in acute stroke patients .

第 25 回 European Stroke Conference 2016 年 4 月 13 日 Italy Venice

Venice Convention Centre

2. Yoshinori Nishimoto, Peng Du, Junho Choe, Akiko Mammoto, Tadanori

Mammoto , Nihal Terzi Cizmecioglu , Stuart H. Orkin , Christine Waterman ,

Niklas Darin , Frank Baas and Richard I. Gregory :

Altered tRNA metabolism links RNA Exosome deficiency with motor neuron disease.

11th Annual Harvard Stem Cell Institute Malkin Retreat 2016 . 2016年 5 月19

日 U.S.A. , Boston (Harvard University Northwest building)

3. Naoki Ichiyanagi , Koki Fujimori, Masato Yano, Chikako Ishihara-Fujisaki,
Takefumi Sone, Tetsuya Akiyama, Yohei Okada, Wado Akamatsu, Takuya
Matsumoto, Mitsuru Ishikawa, Yoshinori Nishimoto, Yasuharu Ishihara,
Tetsushi Sakuma, Takashi Yamamoto, Hitomi Tsuiji, Naoki Suzuki, Hitoshi
Warita, Masashi Aoki, Hideyuki Okano :

Establishment of in vitro FUS-associated familial amyotrophic lateral sclerosis
model using human induced pluripotent stem cells.

ISSCR annual meeting 2016, 2016年6月24日, U.S.A. Moscone West, San
Francisco

4. Chiaki Arakawa , Tomohide Adach , Haruhiko Hoshino , and Makoto
Takagi :

The characteristics of Stroke in homeless patients .

Asian Pacific Stroke Conference 2016 2016 年 7 月 14 日 Australia, Brisbane
Brisbane Convention Exhibition Centre

5. Haruhiko Hoshino , Makoto Takagi , Shodou Fujioka , and Saiseikai Stroke

Study Investigators :

Branch Atheromatous Disease in the Saiseikai Stroke Database .

Asian Pacific Stroke Conference 2016 2016年7月14日 Australia, Brisbane

Brisbane Convention Exhibition Centre

6. Uemura M, Nozaki H, Sekine Y, Mizuta I, Noda T, Miyazaki K, Kaito M,
Nishimoto Y, Shimoe Y, Shirata A, Yamane K, Yanagawa S, Hirayama M,
Tamura M, Mizuno T, Nishizawa M, and Onodera O. : Characteristic brain
MRI features of manifesting heterozygotes with Cerebral Autosomal
Recessive Arteriopathy with Subcortical Infarcts and Leukoencephalopathy .
(MP92),
International Stroke Conference 2017. 2017年2月23日. U.S.A., Houston, TX
(George R. Brown Convention Center),

国内学会

1. 星野晴彦 , 高木誠 , 藤岡正導 , 済生会脳卒中グループ :

抗凝固療法の新展開—理論と実践に基づいた DOAC(NOAC)選択：

心房細動を伴う心原性脳塞栓症 470 例における抗血栓薬休薬中発症と退院時 NOAC 選択に関する検討 .

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 14 日 北海道札幌市 さっぽろ芸術文化の館

2. 星野晴彦：

教育講演 3 脳梗塞急性期の抗血小板療法 .

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 14 日 北海道札幌市 ロイトン札幌

3. 藤井明弘，藤並 潤，田邑愛子，沼 宗一郎，松浦 潤，石井亮太郎，星野晴彦，高木 誠，藤岡正導，済生会脳卒中グループ：

新規抗凝固薬 (NOAC) 内服中に発症した心原性脳塞栓症の臨床的特徴 - 済生会脳卒中データベースでの検討 .

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 14 日 北海道札幌市 ロイトン札幌

4. 荒川千晶，関根真悠，杉村勇輔，山田哲，此枝史恵，星野晴彦，高木誠：

抗凝固療法の新展開—理論と実践に基づいた DOAC(NOAC)選択：

癌専門病院との病病連携を利用した脳卒中診療．

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 14 日 北海道札幌市 さっぽ

ろ芸術文化の館

5. 上村昌寛, 野崎洋明, 関根有美, 水田依久子, 野田智子, 宮崎一秀, 垣内無一,
西本祥仁, 下江豊, 白田明子, 山根清美, 柳川宗平, 平山幹生, 田村正人, 水
野敏樹, 西澤正豊, 小野寺理：

HTRA1 ヘテロ接合体変異による脳小血管病における頭部 MRI 所見の検討.

第 41 回日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 14 日 . ホテルロイトン札幌・さっ

ぽろ芸術文化の館・札幌市教育文化会館.

6. 星野晴彦：

ランチョンセミナー17：

ESUS の診断と抗血栓療法治療戦略．

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 15 日 北海道札幌市 ロイト

ン札幌

7. 星野晴彦：

スポンサードセミナー3：

抗凝固療法の実践 ～大規模臨床試験から実臨床へ～ .

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 15 日 北海道札幌市 ロイト
ン札幌

8. 足立智英，星野晴彦，高木誠，藤岡正導，済生会脳卒中研究グループ：

抗凝固薬内服中の脳出血の検討 NOAC とワルファリンの比較 .

第 41 回 日本脳卒中学会総会 2016 年 4 月 16 日 北海道札幌市 ロイト
ン札幌

9. 荒川 千晶，関根 真悠，足立 智英，星野 晴彦，此枝 史恵，山田 哲，高
木 誠，深谷 純子：

開放型病床を用いた脳神経系疾患患者の診療 .

第 57 回 日本神経学会学術大会 2016 年 5 月 20 日 兵庫県神戸市 神戸
国際展示場

10. 足立 智英，星野 晴彦，高木 誠，藤岡 正導，済生会脳卒中研究グルー
プ：

人工透析および CKD を基礎疾患として有する例での脳出血の特徴 .

第 57 回 日本神経学会学術大会 2016 年 5 月 21 日 兵庫県神戸市 神戸

国際展示場

11. 山崎諒介，國枝洋太，三木啓嗣，星野晴彦，大熊克信，大川信介，深田和
浩，藤野雄次：

3 施設共同研究からみえた当院急性期脳卒中リハビリテーションにおける
課題と今後の展望．

第 51 回 日本理学療法学術大会 2016 年 5 月 27 日 北海道札幌市 札幌

コンベンションセンター

12. 荒川千晶，足立智英，谷山大輔，小池宙：

都心部における開放型病床の可能性．

第 58 回日本老年医学会学術集会，2016 年 6 月 8 日 金沢

13. 杉村勇輔，山田 哲，此枝史恵，星野晴彦，高木 誠：

循環器医と脳神経医の密な連携医療：

循環器科入院中の rt-PA を施行した院内発症脳梗塞 2 例の検討．

第 3 回 日本心血管脳卒中学会学術集会 2016 年 6 月 17 日 東京都港区

東京コンファレンスセンター・品川

14. 此枝史恵，鈴木重明，山田 哲，星野晴彦，高木 誠：

ニボルマブ投与中に筋炎合併全身型重症筋無力症を発症した74歳女性例．

第218回 日本神経学会関東地方会 2016年9月3日 東京都千代田区 砂

防会館シェーンバッハ・サポー

15. 星野晴彦：

イブニングセミナー：

Diagnosis and Treatment of ESUS (Embolic Stroke of Undetermined Source) .

第41回 日本微小循環学会総会 2016年9月23日 東京都港区 コクヨ

ホール

16. 秋葉庸平，渥美義大，谷山大輔，足立智英，星野晴彦：

カンジダ性感染性心内膜炎に伴う感染性脳動脈瘤から皮質下出血を発症し

た65歳男性例．

第627回 日本内科学会関東地方会 2016年10月8日 東京都文京区 日

内会館

17. 荒川千晶，深谷純子，足立智英，星野晴彦：

病院主催の認知症家族会が果たす役割．

第35回 日本認知症学会学術集会 2016年12月1日 東京都千代田区 東

京国際フォーラム

18. 星野晴彦，高木誠，藤岡正導，済生会脳卒中研究グループ：

済生会脳卒中データベースでの急性期脳出血2135例の解析．

第69回 済生会学会 2017年1月29日 神奈川県横浜市 パシフィコ横

浜

19. 荒川千晶：

シンポジウム2 <認知症ケアにおける出会いと別れ、その人らしくを目標

して>「都心部における認知症疾患医療センターの役割」

第69回 済生会学会 2017年1月29日 神奈川県横浜市 パシフィコ横

浜

20. 足立智英，星野晴彦，高木 誠，藤岡正導，荒川千晶，此枝史恵，山田

哲，済生会脳卒中研究グループ：

Branch atheromatous disease のリスクと予後：ラクナ梗塞，アテローム血

栓性梗塞との比較．

STROKE2017 2017年3月16日 大阪府大阪市 大阪国際会議場

21. 蔵成勇紀，山田 哲，西本祥仁，此枝史恵，荒川千晶，寺尾 聰，足立智

英，浅田英穂，星野晴彦，高木 誠：

当院における医療者間コミュニケーションアプリを用いた診療の現状．

STROKE2017 2017年3月17日 大阪府大阪市 大阪国際会議場

22. 星野晴彦：

シンポジウム 解離と脳卒中：

脳動脈解離による虚血性脳卒中への内科治療．

STROKE2017 2017年3月18日 大阪府大阪市 大阪国際会議場

2. 論文発表・著書

学会誌 (Peer Review)

1. 「Volume and Characteristics of Intracerebral Hemorrhage with Direct Oral

Anticoagulants in Comparison with Warfarin」

著者：Tomohide Adachi，Haruhiko Hoshino，Makoto Takagi，Shodo

Fujioka，Saiseikai Stroke Research Group Cerebrovasc Dis Extra7(1): 62-71,

2017

2. 「Difficulty in Applying Recombinant Tissue Plasminogen Activator (rt-PA)」

Yusuke Sugimura , Haruhiko Hoshino . Intern Med55(8): 1027-1028, 2016

3. 「糖尿病合併虚血性脳卒中患者の急性期から慢性期の抗血栓療法」

著者：星野晴彦 . 脳卒中 38(3): 176-180, 2016

4. 「3ヶ月間に脳虚血発作を7回繰り返し脳梗塞に至った branch atheromatous disease の1例」

著者：温井孝昌 , 星野晴彦 , 深谷純子 , 荒川千晶 , 足立智英 , 高木誠 , 田中耕太郎 . 脳卒中 38(4): 256-261, 2016

5. 「Establishment of in vitro FUS-associated Familial Amyotrophic Lateral Sclerosis Model using Human induced Pluripotent Stem Cells」

著者：Naoki Ichiyanagi, Koki Fujimori, Masato Yano, Chikako

Ishihara-Fujisaki, Takefumi Sone, Tetsuya Akiyama, Yohei Okada, Wado

Akamatsu, Takuya , Matsumoto, Mitsuru Ishikawa, Yoshinori Nishimoto,

Yasuharu Ishihara, Tetsushi Sakuma, Takashi Yamamoto, Hitomi Tsuiji, Naoki

Suzuki, Hitoshi Warita, Masashi Aoki, Hideyuki Okano . Stem Cell Reports

12; 6(4): 496-510, 2016

雑誌

1. 「脳卒中の最新のトピックスと脳卒中治療ガイドライン 2015」

著者：高木 誠 . 練馬区医師会会誌だより 2 月(575): 11-18, 2016

2. 「脳卒中徹底解説」

著者：高木 誠 . NHK テレビテキスト きょうの健康 335(2 月): 88-95,
2016

3. 「心房細動患者における抗凝固療法：日本人エビデンスの重要性」

著者：鈴木則宏，伊藤義彰，中原一郎，星野晴彦，山上 宏 . Medical
Tribune 49(5): 8-9, 2016

4. 「脳梗塞慢性期再発予防のための抗血栓療法」

著者：星野晴彦 . Medical Practice 33(3): 449-454, 2016

5. 「新しい抗血小板薬への期待と再発高リスク患者における抗血小板薬 2 剤
投与 (DAPT) の是非」

著者：星野晴彦 . 動脈硬化予防 15(1): 47-53, 2016

6. 「脳梗塞の診断の変遷と現況」

著者：星野晴彦 . 日本臨牀 74(4): 555-559, 2016

7. 「大出血ハイリスク例における抗凝固療法 低体重や高齢者の抗凝固療法」

著者：星野晴彦 . Cardio-Coagulation3(1): 15-21, 2016

8. 「後期高齢者の脳卒中予防治療 -内科 vs 外科- 無症候性頸動脈狭窄に対する脳梗塞予防 -抗血小板療法の立場から-」

著者：星野晴彦 . 脳と循環 21(2): 133-137, 2016

9. 「慢性期再発予防のための抗血小板療法」

著者：星野晴彦 . Current Therapy 34(8): 765-769, 2016

10. 「脳動脈解離に対する抗血栓療法」

著者：星野晴彦 . Clinical Neuroscience 34(11): 1222-1227, 2016

11. 「脳卒中死亡衝撃の地域格差 . なぜ , 西多摩 , 茨城 , 栃木は死亡率が高いのか」

著者：福島安紀 , 取材協力：星野晴彦 . 中央公論(2): 120-129, 2017

12. 「神経内科がわかる , 好きになる 神経診察のちょっとしたコツ , 教えます 腱反射/表在反射/病的反射」

著者：星野晴彦，レジデントノート 18(17): 3018-3022, 2017

13. 「Master the Essentials of NOAC 脳梗塞急性期における抗凝固療法：

NOAC のリアルワールド（実臨床）エビデンスから考える」

著者：北川一夫，Hans-Christoph Diener，橋本洋一郎，星野晴彦，山上

宏. Medical Tribune50(5): 12-13, 2017

書籍

1. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第4章 小脳脳卒中の認知行動症状：小脳における運動制御と機能局在との関係」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 31-49 . , 2016

2. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第5章 脳血管疾患における頭痛」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 50-61 . , 2016

3. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第19章 深部白質脳卒中における神経行動学的症状」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 214-221 . 2016

4. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 20 章 右大脳半球症候群」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 222-235 . 2016

5. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 22 章 気分障害」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 246-257 . 2016

6. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 25 章 脳卒中における心症状と自律神経症状」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 285-295 . 2016

7. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 29 章 脳の血管支配領域」

著者：足立智英訳（星野晴彦監訳 編） pp. 319-333 . 2016

8. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 30 章 中大脳動脈領域の脳卒中」

著者：足立智英訳（星野晴彦監訳 編） pp. 334-352 . 2016

9. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第31章 前大脳動脈領域の脳卒中」

著者：足立智英訳 (星野晴彦監訳 編) pp. 352-362 . 2016

10. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第32章 前脈絡叢動脈領域の脳卒中」

著者：足立智英訳 (星野晴彦監訳 編) pp. 363-373 . 2016

11. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第33章 視床の梗塞と出血」

著者：足立智英訳 (星野晴彦監訳 編) pp. 374-382 . 2016

12. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第34章 尾状核の梗塞と出血」

著者：足立智英訳 (星野晴彦監訳 編) pp. 383-389 . 2016

13. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第24章 後大脳動脈領域の脳卒中」

著者：足立智英訳 (星野晴彦監訳 編) pp. 390-402 . 2016

14. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 48 章 脳静脈血栓症」

著者：荒川千晶訳（星野晴彦監訳 編） pp. 523-534 . 2016

15. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 49 章 頸動脈閉塞症」

著者：荒川千晶訳（星野晴彦監訳 編） pp. 535-540 . 2016

16. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 50 章 頸部動脈解離」

著者：荒川千晶訳（星野晴彦監訳 編） pp. 541-546 . 2016

17. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 51 章 頭蓋内動脈解離」

著者：荒川千晶訳（星野晴彦監訳 編） pp. 547-553 . 2016

18. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 52 章 後方循環の大血管血栓塞栓症に関連する症候群」

著者：星野晴彦訳（星野晴彦監訳 編） pp. 554-571 . 2016

19. 脳卒中症候群(メディカル・サイエンス・インターナショナル、2016)

「第 53 章 脊髄卒中」

著者：荒川千晶訳（星野晴彦監訳 編） pp. 572-585 . 2016

20. 脳神経外科診療プラクティス 8 脳神経外科医が知っておきたい薬物治療の考え方と実際(文光堂、2016)

「脳神経外科医がよく診る神経疾患における薬剤の使い方 脳血管障害
非心原性脳梗塞慢性期の抗血小板薬」

著者：星野晴彦（橋本信夫，清水宏明 編） pp. 11-16 . 2016

21. 脳卒中症候学 症例編 診療の深みを理解する(西村書店、2016)

「capsular warning syndrome」

著者：足立智英，星野晴彦（田川皓一，橋本洋一郎，稲富雄一郎 編） pp.
166-167 . 2016

22. 脳卒中症候学 症例編 診療の深みを理解する(西村書店、2016)

「左上肢の一過性脱力を呈した前頭葉皮質性くも膜下出血」

著者：足立智英，星野晴彦（田川皓一，橋本洋一郎，稲富雄一郎 編） pp.
312-314 . 2016

23. 脳卒中症候学 症例編 診療の深みを理解する(西村書店、2016)

「呼称障害を主体とする失語を呈した右小脳出血」

著者：足立智英，星野晴彦（田川皓一，橋本洋一郎，稲富雄一郎 編） pp.

495-497 . 2016

24. 脳卒中症候学 症例編 診療の深みを理解する(西村書店、2016)

「頭痛のみを示した脳動脈解離」

著者：足立智英，星野晴彦（田川皓一，橋本洋一郎，稲富雄一郎 編） pp.

603-605 . 2016

25. 突然死を防ぐ 脳・心臓のいい病院(朝日新聞出版、2016)

「脳出血」

著者：取材協力：星野晴彦 pp. 42-44 . 2016

26. 神経内科 Clinical Questions & Pearls 脳血管障害(中外医学社、2016)

「脳卒中救急診療の地域ネットワークはどのように整備すればよいでしょうか？」

著者：山田 哲（鈴木則宏，伊藤義彰 編） pp. 24-31 . 2016

27. 神経内科 Clinical Questions & Pearls 脳血管障害(中外医学社、2016)

「血栓溶解療法ではどのようなことに気をつけたらよいでしょうか」

著者：星野晴彦（鈴木則宏，伊藤義彰 編） pp. 74-80 . 2016

28. 神経内科外来シリーズ 5 脳卒中外来 (メジカルビュー、2017)

「脳卒中についての基礎知識 脳卒中の危険因子」

著者：星野晴彦 (荒木信夫, 棚橋紀夫 編) pp. 20-26 ., 2017

29. 神経内科外来シリーズ 5 脳卒中外来 (メジカルビュー、2017)

「Branch atheromatous disease(BAD)」

著者：高木誠 (荒木信夫, 棚橋紀夫 編) pp. 116-125 .

30. Circulation Up-to-date Books 17 超実践的 抗凝固薬の使い方(メディカ出版、2017)

「抗凝固薬の特徴を踏まえる tPA」

著者：星野晴彦 (池田隆徳 編) pp. 66-70 . 2017

31. Circulation Up-to-date Books 17 超実践的 抗凝固薬の使い方(メディカ出版、2017)

「心房細動患者での選択と使いかた アピキサバンを選択したい患者とは」

著者：星野晴彦 (池田隆徳 編) pp. 121-123 . 2017